

榛原総合病院 だより

3

2026
第 245 号

「牧之原市制施行 20 周年記念式典に寄せて」

牧之原市は、1月12日、牧之原市相良総合センター「い〜ら」において、市制施行 20 周年記念式典を開催しました。本式典では、2010 年より榛原総合病院の指定管理者として地域医療を担い、市民の安心・安全に大きく貢献してきた功績が認められ、医療法人徳洲会理事長・東上震一が、杉本基久雄市長より特別感謝状を拝受しました。

未曾有の新型コロナウイルス感染症拡大下においても、行政と連携し地域医療を守り抜いてきた姿勢や、「生命だけは平等だ」という徳洲会の理念に基づく医療実践が高く評価されたものです。この栄えある受賞を受け、式典に参加した当院職員より、それぞれの立場からの思いをお伝えします。



「“生命だけは平等だ”の理念を徹底」と東上理事長

もりたのぶとし

〈森田信敏 院長より〉 牧之原市制施行 20 周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。また記念式典において東上震一徳洲会理事長に牧之原市より特別感謝状が授与されたことを大変うれしく思います。16 年前当院が経営難に陥り存続の危機に瀕した際、徳洲会が指定管理をお引き受けして地域医療を維持し、現在救急車受け入れ件数年間 2000 台超、HCU 開設、急性期から回復期、慢性期、在宅医療までを幅広く対応するまでになりました。今後も牧之原市と徳洲会の緊密な連携により地域医療を守っていきたく存じます。



やぎ ゆきの

〈八木千乃 看護部長より〉 牧之原市制施行 20 周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。当院は 2009 年、経営面で大変厳しい状況にあり存続の危機を迎えましたが、2010 年に徳洲会の指定管理を受け、新たな一歩を踏み出しました。当初入院患者 72 名から再出発した病院は、地域の皆さまの支えのもと、現在 308 床を有するケアミックス型病院として、急性期から回復期、慢性期、在宅支援まで幅広い医療を担っています。式典では東上理事長が特別感謝状を受けられ、地域医療に果たしてきた役割と責任を改めて胸に刻む機会となりました。今後も地域の皆さまに信頼される病院を目指し、地域に寄り添った医療を続けてまいります。



わしず けいいち

〈鷲巣圭一 事務長より〉 牧之原市制施行 20 周年記念式典に参列し、地域の節目に立ち会えたことをうれしく感じました。式典で徳洲会が感謝状を頂戴したことは、病院だけの功績ではなく、行政や消防、介護、そして市民の皆さまと一緒に積み上げてきた歩みへの評価として、ありがたく、また身の引き締まる思いで受け止めています。当院は 2010 年から指定管理を担い、地域の医療の一端を担う者として、少しでも安心につながるよう歩みを重ねてきました。派手さよりも確実さを大切に、現場の声に耳を澄ませながら、地に足のついた改善を積み重ねてまいります。



春のインターンシップ開催のお知らせ

※ホームページ・就職サイトからもお申込みいただけます。

2026 年 3 月 25 日 (水) 9:00~15:00 に、看護学生向けインターンシップを開催します！

学年や定員の制限はなく、どなたでも参加可能です。普段の働く様子を見たり、病棟の雰囲気を知ったり、先輩看護師と直接話ができる貴重な機会です。交通費支給、昼食は職員食堂を利用します。

❖申込み期限：3月16日(月)まで ❖申込み先：電話 0548-22-1131 (代) 担当：総務課 吉田

〈おねがい〉 受診の際には、必ず『おくすり手帳』をご持参ください。